

# Voice 19

インドネシアの  
日本語学科卒業生に  
インタビュー

海外人材のことがもっとわかる

Series

# MarimoHuca

Marimo Human Capital



氏名 : アンドレヤス  
年齢 : 26歳  
出身国 : インドネシア  
出身大学 : UNTAG大学  
日本語 : N1  
日本語歴 : 8年間半  
趣味 : 映画観賞

やりたいことはチャレジしないと勿体ない！思い切って、日本のホテル業界へ転職しました。

interview

UNTAG大学  
日本語学科

## アンドレヤスさん

前職はどんなお仕事をしましたか？

以前、私はインドネシアの大手ミニマーケット運営企業で働いていました。最初、日本語と現地語の通訳者として採用されましたが、後に本社でオペレーションスーパーバイザーの職務にも従事しました。その時には、オペレーションにおける責任、売上の分析、マーケティング、人材開発の向上、そして他の都市や島で新しい店舗のプロジェクトをリードする役割も担当しました。

ホテル業界での経験はありましたか？

ホテル業界での経験はまだありませんでしたが、最も近い業界では日系レストランでの経験があります。前職では、子会社である日本レストランを担当させていただきました。その際、日本のおもてなし、接客、身だしなみなどについて



学びました。これらの経験を更に深めたいという思いから、現在の仕事に応募しました。

前職ではスーパーバイザーまで昇格されていましたが、一から違う世界で且つ、日本で転職されるのに抵抗はありませんでしたか？

非常に幸運だと感じています。実際、以前の仕事を離れることはしたくありませんでした。それは非常に有望であり、何よりも以前の職場での仲間たちとは非常に親しい関係でした。しかし、人生は一度きりです。日本で仕事したいという気持ちに素直になり、思い切って新しい世界に挑戦してみることにしました。最初は未知の世界でしたが、深く探ってみると、その先は多彩で温かな愛に満ちたものでした。

実際に日本のホテルでお仕事されてみていかがですか？

私は今の仕事を非常に楽しんでいます。

日本は私にとって夢の国であり、現在の職場の環境は非常に素晴らしい感じます。言語の違いがあるにも関わらず、同僚全員が非常に親切で気配りがあり、外国人の私に対してもサポートしてくれています。さらに、お客様と直接触れ合うことで言語スキルを直接向上させることができます。

### 将来はどのようにお考えですか？

私はまだ日本について更に深く理解したいと考えています。少なくとも、これから10年間は日本で仕事したいです。そのため、私は妻と子供を連れてきて、日本で子供を学ばせる予定です。偶然にも、私の子供は近々3歳になります。子供が幼いうちから日本で学ぶことで、ネイティブのような日本語スキルを身につけることができるチャンスを子供にも与えてあげたいです。



株式会社三井不動産ホテルマネジメント  
三井ガーデンホテル京都駅前 内田賢一様

実際にインドネシア人材とお仕事をされてみて感じたことやこれまでとご自身の中での考えに変化はありましたか？

今までインドネシアの方と接する機会はありませんでした。そのため、どういう国民性なのか、よく知りませんでしたが、今では非常に良い印象しか持っておりません。

最初、アンドレヤスさんの履歴書を拝見し、「日本人みたいな人だな」と思いました。それが第一印象でした。「日本語を教えてくれた恩師に恩返ししたい」と書いてあるのを読んで、日本人に類似した国民性だと雇用前に思いました。お世話になった方への恩返しは日本人らしい思想だからです。

そして、人柄の良さと親しみやすさというイメージが今では特に強いです。アンドレヤスさんとプライベートで、インドネシアで人気歌手の五輪真弓さんの「心の友」という曲と一緒にカラオケで歌いました。仕事以外でも、パーソナル的なところもフレンドリーで温かい方で、ホテルにもすぐに溶け込んでいきました。

### インドネシア人材の働きぶりをいかが思いますか？

第一印象と一緒に、やはりインドネシア人は日本人と類似していると思います。インドネシアで人気歌手の五輪真弓さんの「心の友」の歌詞に「愛はいつもララバイ、旅に疲れたとき、ただ心の友と、私を呼んで」とあります。日本人は昔から困っている人がいたら助け合ったりしますが、アンドレヤスさんの仕事に向き合う姿勢においても、助け合いの精神があり、協調性も素晴らしい、日本人と類似した温もりがあると思います。あと、勤勉、「Bersemangat」、親切、丁寧さというまさに日本人にある和のこころを持っていると思います。お客様に対しても、あるいはホテルのスタッフ間にとっても、これらのアンドレヤスさんの特長はまさに適正といえます。

### インドネシア・タイの大学（日本語学科）卒業生の紹介に特化！



当社は現地大学と**独自のコネクション**でダイレクトに繋がり、提携しているからこそ、**優秀な卒業生**の確保が叶っております。昨今、賃金目当ての外国人材から魅力が低くなっている日本。だからこそ、日本文化・ホスピタリティへの関心が高く、**日本のホテル業界での就職に強く憧れ、モチベーションを高く持つ若者がいる貴重な日本語学科のある両国に特化しております。**

